

近江の城50選 謎の中世山城 北之庄城跡

「土のお城」が見えるマップ

北之庄里山を守る会(滋賀県近江八幡市北之庄町)

八幡山縦走路 ●●●●● 城内散策路 ●●●●●



北西櫓台

琵琶湖・水荖岡山城方面の展望

★名所「七ツ池」

下段曲輪の西虎口前から中央部にかけて「七ツ池」と呼ばれる円形のくぼみが、サイコロの6の目状に6つ並び、城の水の手と考えられています。江戸時代の近江国の絵図には、名所として記載があります。



北虎口

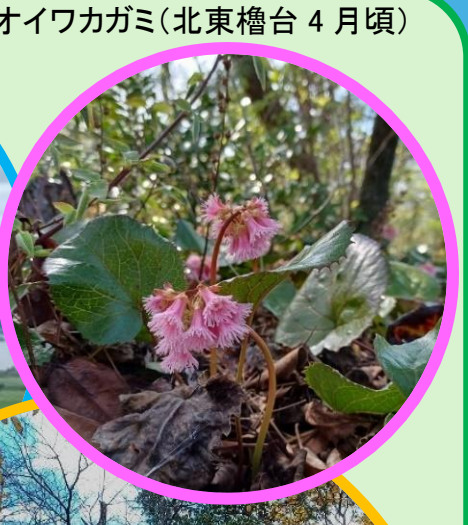


七ツ池



北東櫓台

西の湖・観音寺城方面の展望



西の湖・観音寺城方面の展望



(犬手道側)

★東樹形虎口 (大手門)

下段曲輪は、北、西、東の三方に虎口を備えます。大手門と考えられる東虎口は、高さ3mを越える土塁によって見事な内枳形を構成します。中世山城に織豊期の特徴とされる進歩した形式の虎口の存在は、本城跡最大の謎とされます。これに関しては、豊臣秀次の八幡山城との関連も示唆されます。

(下段曲輪側)

東虎口(大手門)



上段南櫓台 (北之庄山山頂)

西側水荖岡山城方面の展望(東側は瓶割山城方面に展望が開けます)



大堀切

★大堀切

上段曲輪は、深い大堀切と空堀で尾根筋から遮断され、南出曲輪と土橋で接続。土橋の上が上段南櫓台で、西に水荖岡山城、東に観音寺城、南に瓶割山城、南東に星ヶ崎城を見通します。

★土橋・南櫓台



上段曲輪

空堀をぬけて大手道に合流し、大手門へ出られます



土橋・空堀